

IT 人材育成コース：HS-02

プロジェクトマネージャのための 「リスク先読み」講座 (3 日間)

- IT プロジェクトの問題を早めに先読み（予知）し、備える習慣をつけます。
- ①講師による説明→②課題設定→③グループワーク→④プレゼンテーション→⑤フィードバックコメント、のサイクルをまわしてゆくことで、愉しく実践的に学びます。
- PMBOK の理論だけではなく、経験的に学習します。

- ◇開催日時：平成 21 年 12 月 14 日（月）～平成 21 年 12 月 16 日（水）3 日間 10:00-17:00
- ◇対象者：現在プロジェクト管理に携わっている。またはこれからプロジェクト管理に携わる予定の方
- ◇前提条件：IT プロジェクトの一員として参画した経験があることが望ましい
- ◇到達目標：投資効果のあるシステム調達を計画できる出来る人材を実践的に育成します。
- ◇開催場所：宮崎県ソフトウェアセンター内 研修室
- ◇定員：15 名（個々人に丁寧なフィードバックを行ないます）
- ◇受講料：無料

◇研修内容：

日程	カリキュラム内容	
1 日目	◎オリエンテーション【講義】 ・研修の目的とゴール 1. プロジェクトマネジメントとはなにか？【講義】 ・PMBOK の概要 2. 先読みに必要なものは？【講義・演習】 ・先読みしていますか？ ・先読みできるチームでしょうか？	3. クの抽出と分析【講義・演習】 ・リスクの抽出 ・リスクを嗅ぎ分ける ・コミュニケーションラインからの先読み 4. リスクの対応計画【講義・演習】 ・対応計画のデザインと共有 ・誰が解決する予定？ ・キックオフしても怖くない？ 5. リスクを考慮したマスタースケジュール ・リスクの見える WBS ・リスクの見える体制図
2 日目	6. リスクが問題となる瞬間【講義・演習】 ・空気を読む？ ・工数見積をみなおしているか？ ・リスク一覧から問題課題シートへ 7. 問題の管理【講義・演習】 模擬・問題対策会議 ・いつまでに、だれが、何で	8. リスク一覧の使い方【講義・演習】 ・進捗会議での見直し ・本当に問題解決したという事実確認 ・発生確率、影響度の見直し ・二次リスクの先読み 模擬・進捗会議（パート1） （リ・スケジュールと共有） ・問題意識の共有 ・アクションプランの共有 ・各自の認識
3 日目	9. 打ち手の分析【講義・演習】 ・本当の原因は何か ・解決するのに必要なスキルは？～権限だけでは解決しない ・だれが現実的に解決できるのか？ ・選択肢から選ぶ 模擬・進捗会議（パート2）	10. 解決のアクションプラン【講義・演習】 ・遅れは、本当に取り戻せるのか？ ・やっちはいけない「打ち手」 11. 教訓としての蓄積【講義・演習】 ・プロジェクトから学んだ事実は？ ・アクションプランの共有 ・プロセスの評価 ◎総まとめ ・PM として自己成長のための指針

※本講座は企業立地促進法に基づく九州経済産業局の補助事業として、「宮崎県地域産業集積・活性化基本計画」に基づく産業立地支援事業の一環である宮崎県地域産業活性化人材養成等事業として実施いたします。



(株)宮崎県ソフトウェアセンター 研修企画課

TEL:0985-30-5050 FAX:0985-30-5053

〒880-0303 宮崎市佐土原町東上那珂 16500-2

(宮崎テクニサーチパーク内)

E-mail:kensyu@miyazaki-sc.co.jp